

ブロック名：免疫(ブロック③)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
9.24	火	I	関節炎総論 (筋骨格系診察法含む)	川畑 仁人	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 筋骨格系の診察の概要を説明できる。 2. 関節炎の病態と臨床像を説明できる。 3. 関節炎を呈する疾患を列挙できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	II	関節リウマチの外科的治療・リハビリテーション	仁木 久照	整形外科	1. 関節リウマチの手術療法とその適応。 2. 関節リウマチの周術期管理。 3. 関節リウマチのリハビリテーション。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	III	関節リウマチの病態・診断・内科的治療 (悪性関節リウマチ含む)	山崎 宜興	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 関節リウマチの病態を説明できる。 2. 関節リウマチの早期診断について説明できる。 3. 関節リウマチの内科的治療方法について説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
9.25	水	I	脊椎関節炎、線維筋痛症	永渕 裕子	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 脊椎関節炎の特徴について説明できる。 2. 強直性脊椎炎の病態、診断、治療を説明できる。 3. 線維筋痛症について説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	II	リウマチ性多発筋痛症、結晶誘発性関節炎、感染性関節炎	柴田 朋彦	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. リウマチ性多発筋痛症の症状・合併症・治療を説明できる。 2. 痛風の原因・臨床像・治療を説明できる。 3. 単関節炎の鑑別と診断法を説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	III	アレルギー総論	今村 充	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 代表的なアレルギー性疾患を分類し機序を説明できる。 2. アレルギー疾患の検査と診断法を説明できる。 3. アレルギー疾患の治療を説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
9.26	木	I	アナフィラキシー (食事依存性運動誘発アナフィラキシー含む)	"	"	1. アナフィラキシーの原因や病態を説明できる。 2. アナフィラキシーの診断、治療について説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	II	好酸球増加症、血管性浮腫	"	"	1. 好酸球増加症の病態、診断、治療について説明できる。 2. 血管性浮腫の病態、診断、治療について説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	III	アレルギー各論 (薬物・食物・昆虫・職業性・その他のアレルギー)	今村 愉子	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 食物アレルギーの機序、症状、診断、治療を説明できる。 2. 薬物アレルギーの機序、症状、診断、治療を説明できる。 3. 昆虫、職業性、ペットアレルギーについて説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
9.27	金	I	免疫不全総論	岡崎 貴裕	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 免疫不全をきたす疾患を列挙できる。 2. 原発性および続発性免疫不全の病態を説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	II	続発性免疫不全症	"	"	1. HIV感染症と後天性免疫不全症候群の関連を説明できる。 2. HIV感染症の感染経路および病期分類を説明できる。 3. HIV感染症の治療法を説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。
"	"	III	免疫療法概論	鈴木 豪	リウマチ膠原病アレルギー内科	1. 免疫抑制療法および減感作療法について説明できる。 2. 副腎皮質ステロイドの作用・副作用について説明できる。 3. 主な免疫抑制薬、生物学的製剤の特徴を説明できる。	教科書およびアップされている資料に事前に目を通して予習しておくこと。